

早稲田電気工学会地方本部の皆様へ



1. はじめに

2020年度の会長に就任した昭和52年電気工学専攻修士修了の佐藤勝雄です。東京電力株式会社に就職し、工務部、技術部、情報システム部などに在籍し、首都圏の電力の安定供給に努めてきました。その経験と技術士（電気電子、情報工学、総合監理部門）と電気主任技術者の資格を生かして、退職後も電気鉄道設計やビル電気設備管理など電気を通じて、現在も社会に貢献しています。早稲田電気工学会に関しては、1975年卒評議員と「三月会」会員になっており、過去には、理事と創立100周年記念行事委員をしました。

例年は地方本部の総会で、大学と早稲田電気工学会の活動をご報告していましたが、本年は書面でご報告します。

2. 早稲田大学の状況

新型コロナウイルスが、個人と企業などの社会生活に大きな影響を与えています。すでに報道されているように、東京の発生率が一番高く、中でも新宿区歌舞伎町が一時期話題になりました。現在、多くの店が閉店し、空き部屋が増えています。

早稲田大学は、2019年度の卒業式ができない状態で始まり、新学期からすべてリモート講義になりました。したがって新生は大学に来ることなく、自宅学習になっています。後期は、9月23日から実験などの実習を含む一部授業が、従来通りの授業に戻っていますが、3密を避けるため、1教室の学生数は定員の半分以下の状況です。

3. 早稲田電気工学会の活動状況について

2019年度後半の活動から、東京では自然災害の影響で行事の中止が続いていました。

- ・大雨による浸水によりグラウンドコンディションの不良でソフトボール大会が中止
- ・大型台風による交通機関の停止でホームカミングデーの中止

新型コロナウイルスの影響から、校友会では2月21日に年内の同窓会行事を中止し、各地方支部も中止するよう要請しました。

これを受けて早稲田電気工学会もすべての行事を中止しました。2019年度第4回理事会（2020年4月）から電子メールによる審議をしています。5月の総会は郵送による審議で準備していましたが、4月から5月まで西早稲田キャンパスの立ち入りが禁止になり、総会開催を断念しました。6月からは大学教員、職員のみ入構可能になりましたが、大半が在宅勤務の状況でした。

4. 今後の活動計画について

世界全体で新型コロナウイルスの脅威が止まらず、大学の指示で年度内の行事は、インターネットを活用したものを除き、中止します。また、飲食を伴う懇親会は、自粛します。

早稲田電気工学会の活動報告は、ホームページならびに会報で行います。9月18日金曜日7時のNHKニュースで放映されたように、強力な電子メールウィルスが猛威を振っている為、メールマガジンは廃刊します。

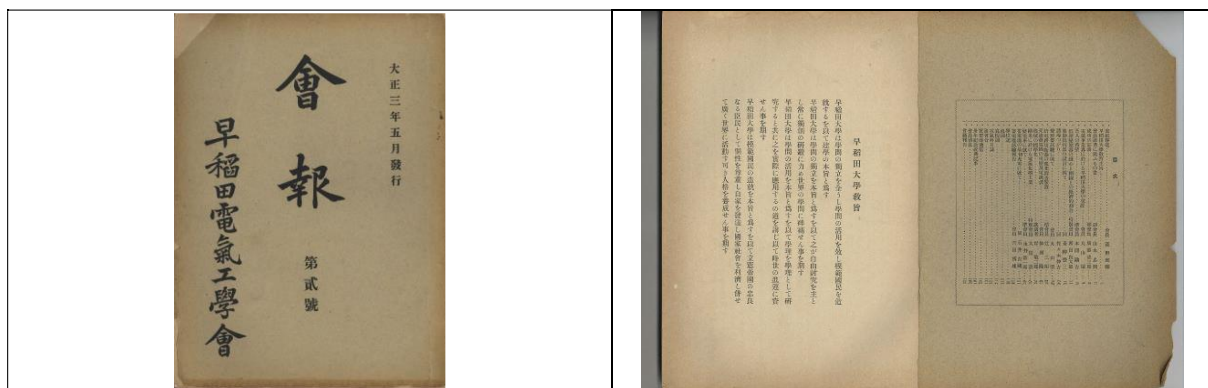
今年度から井上事務局長、近藤さん、原田さんが勤務しています。12月18日に事務局が同じ建物の2階から4階に移転します。この前後は、事務処理は停止します。

新型コロナウイルスの伝染防止のため、事務局への来所はご遠慮ください。

トピックス：

(1) 大正時代からの会報の電子化

移転に伴い事務所を整理したところ、大正時代からの会報が出てきましたので、電子化してHPなどで公開したいと思います。



(2) 「EWE 先輩と学生との交流会」

EWE 活性化委員会

例年の対面方式の行事を、遠隔講義方式でZOOMを活用して行います。

昨今の経済状況を反映して、昨年より参加が減少しましたが、28企業、2官庁が参加します。

【開催要領】

開催日時：12月10日（木）、11日（金） 11：00～17：00予定

交流会の方式：1社の持ち時間：25分

①先輩の発表会：10～15分

②学生からの質問に先輩が答える懇談会：残りの時間

5. おわりに

未曾有の事態に試行錯誤しながら、地方本部の皆様と共に早稲田電気工学会の継続に努力したいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

ご要望とご意見は、事務局あてにお願いします。

以上